

部局名	上下水道局	所属名	建設課	所属長名	加藤 幹郎	電 話	483-6157
-----	-------	-----	-----	------	-------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	9956		事務事業名称	管路改良事業						短縮コード	経常	9956	臨時	
予算区分	会計	64	水道事業会計_資本的支出	款	01	資本的支出	項	01	建設改良費	目	02	改良工事費		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		水道法							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
下水道工事に伴う、支障となる既設の管路の移設などの改良事業。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系		6本の柱（章）	05	第5章快適生活都市をめざして						
上下水道局の統合により、円滑な調整が行われている。						大項目（節）	03	第3節水道						
						中 項 目	01	1. 水道						
						小 項 目	03	(3)災害・環境対策の強化						
						細 項 目	02	②緊急時対策の推進						
				実施計画の計画事業	5079	配水管等改良事業								
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～		計画事業費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	下水道工事で支障となる既設の水道管。							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成23年度に実際に行ったこと： 下水道工事等に伴い、上水道管の改良及び移設を313.0m実施した。							
	※平成24年度に計画していること： 下水道工事等に伴い、上水道管の改良及び移設を115m予定している。							
意図 （何を狙っているのか）	下水道事業等への協力，併せた管網整備及び耐震性の強化。							
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外							
区 分				単位	22年度	23年度		24年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	配水管	m	124.5	309	313	115	
	指標2							
	指標3							
活動指標	指標1	配水管	m	124.5	309	313	115	
	指標2							
	指標3							
成果指標	指標1	配水管	m	124.5	309	313	115	
	指標2							
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード	9956	事務事業名称	管路改良事業				所属名	建設課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			下水道工事等の要望に沿いながら、併せて水道管の耐震整備を円滑に進めていく。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止・休止								
☐ 事業完了								
☒ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			上下水道局として統合されたことにより円滑に進められているが、下水道工事等に伴う改良事業のため、経費・成果については不変である。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☒	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
周辺の管網整備及び耐震性の強化の要望。									

所属長コメント	下水道工事等に伴い、耐震性に優れたダクタイル鋳鉄管への管網整備を行うことから継続していく。								
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☒ 現状のまま継続									